

明海大學十月生活報告書

三年乙班游家緯

こんにちは、明海大特別聴講生の游です。東京の天気もだんだん寒くなりつつあっている。その中、私はいろんなことであって、いろんな経験を得た。決してすべてがいい思い出のわけではないが。美しい思い出でも、痛い思い出でも、これからの長い人生に役に立てるのは間違いないと私は思う。では、聞いてください、十月生活報告書。

ここに来てからもう一か月以上の時間がたっていた。学校の生活もう慣れてきた。正直一番難しいのは授業ではなくて、新しいお友達を作るのが難しいだと思う。もちろん他校の私と同じく特別聴講生の皆とはすぐ馴染んできたけど、日本人で同い年のお友達は機会がなくて作るチャンスがほとんどない。これは多分、今受けている授業はほとんど私たちのため用意されていて、メンバーもみんな台湾人だと私は思う。そして今はもう三年生で周りの学生たちみんな自分の輪ができていた。私みたいの人見知りか割って入る勇気なんか持ち合わせているはずがないから、たとえ一か月過ぎても、日本人のお友達がいないまま、悲しい限り。そんな状況をそのまま放置するわけにはいかんと私はそう思うので、ほかの方法で学校で友達を作ろうと決心をした。ちょうど日本語学科の留学支援担当者の荻原先生が生け花サークルに入ってみないかって誘ったので。ちょうど花の色は物作りの参考にもなれるって思って、入ることにした。実は入学して一か月過ぎてもまだ何のサークルにも入っていないのは異例だ。私の周りのみんなはほとんど何らかのサークルに携わっていて、その中でほかの日本人学生と知り合ったのも少なくない。なぜ今まで何のサークルにも入っていないだろうと疑問を抱えている人も多いでしょう。答えは実はシンプルだ、ただ九月は他のことで取り込んでいて、サークルを選ぶことを完全に忘れたからである。もし荻原先生が誘っていただかないと。いまだに決めていないかもしれない。

生け花サークル、文字どうりみんなと一緒に楽しく生け花をするサークル。最初はてっきり人数の多いサークルだと思っていたが、実はそうではなく、幽霊部員を除いたら十人足らずの小さなサークルだ。でも私にとってこれはちょうどいい、人数の多いサークルよりも、こういう小人数のサークルが私に似合っていると思う。な言ったのは十月半ばなので、入って早速、私たちは十月末にある明海祭の準備に入っている。明海祭とは準備と最後の片づけを合わせて、計五日に渡る大学祭のこと。三日間学校は学生と校外の人でにぎわっている一年中一番重要な行事である。今から振り返れば、昔夢見ていた学園祭気分てのはそういうことかな。同じサークルの人同士が明海祭に何を出すかって話合って、みんな力を合わせて成功させるのはとても達成感のあることだと、今度の明海祭が思い知らせてくれた。十月二十九日、四〇四教室を貸し切った私たちは着々と準備を進んでいた。最初は本当に大変だった、まずは必要のない低ブルと椅子を空いている教室に運ぶこと。三キロからあるテーブルを三十個以上運ばないといけない、おまけに男子部員は副部長と私以外いなくて、女子も手伝ってくれているんだけど、やっぱりきつかった。全部終わったら次は残りのテーブルを決めた位置に配置し、午後は本番の生け花に入る。生けた花は事前に先生に言って自分で決められる。私はラベンダーを注文し、先生が満天星（ドウダンツツジ）を薦めました。生け花はある一定の規則に則ていれば、あとは気楽に綺麗に生ければいい。自分の作品が終わったら、共同作品にも手伝います。あの日は朝八時から夜六時までサークルにいた。大変だけど、その日のおかげでほかの部員とも馴染んできました。部長に福田さん、ベトナム人で副部長を務めているヴーさん。部員の野村さん、ペンさん、同じく台湾人の鄭さん。みんないい人です。一緒に働いて、話をして、最後の仕上げも一緒にした。こうやってみんなと一緒に一生懸命働くのって、生まれて初めてかも。みんなの御陰様で、今度の明海祭で生

け花サークルが最優秀賞をもらいました。二十四年初めてだそうです。先生たちも大喜び。最後の日はまたしてきつい一日だった。何せ片付けの日ってのは重労働の日と言い換えられるから。副部長が所属してるベトナム会は明海祭に屋台を出してた。で、片付けの日に、なんと副部長一人しか来ない…それでわたしはヴーさんに外のテントの片づけに手伝いました。外は、土砂降りだった…。まあ、すげー重労働だったけど、御陰様で副部長とたくさんお話もしました。面白い人だった、それに何よりもそのまじめな態度。今まで見てきたベトナム人とは全然違う。ちょっとベトナム人を見直した。あの人、将来は偉い人になるかもっておもう。

十月の生活報告書といっても、ほとんど明海祭のことについてばかり話した気がする。実はまだまだたくさんの出来事があるけど。でもこれ以上話したら止められない気がするの。ここで一段落終わらせていただきます。以上でした。また今度。

MEIKAI UNIVERSITY

2011

明

海

祭





秋
カラフル

小原流

いけばなサークル



2404 教室

にて展示中

©yukimura











